

# やすらぎ

2024.9  
September  
Vol.95



三沢市 星野リゾート 青森屋「青森ねぶたサウナ」

三沢市にある星野リゾート 青森屋は「のれそれ青森くひとものがたり」をコンセプトに、青森の祭りや方言などの文化を満喫し、体験できる温泉宿。

ここに、この春誕生したのが、青森ねぶた祭をテーマにしたコンセプトサウナ「青森ねぶたサウナ」だ。

青森ヒバを使った香り豊かなサウナ室の正面に設えられたねぶたは、第7代ねぶた名人の竹浪比呂央氏が主宰する「竹浪比呂央ねぶた研究所」が制作。題材の「龍王」は、水や雨をつかさどる神として知られている。

サウナヒーターの囲いは、青森ねぶた祭の山車の曳き手が握る持ち手をイメージした紅白のデザイン。ねぶたが目の前に迫るインパクトがすごい。

サウナヒーターは、サウナの本場フィンランド発祥の世界的サウナ&スパブランド「HARVIA」を採用した本格的サウナ。

サウナ内には祭囃子が流れ、音量の盛り上がりに合わせて自動でサウナストーンに水がかかり、その蒸気で青森ねぶた祭さながらの熱気を体感できる。

ほかにも、山車に用いられる津軽藩の家紋、牡丹の花のデザインのサウナマット、祭りの盛り上げ役「跳人」が跳ねまわるデザインの12分計、ねぶたの武者や青森の夏の風物詩「金魚ねぶた」をモチーフにしたサウナストーンなど、オリジナルグッズも特徴的。

青森ねぶた祭尽くしの唯一無二の空間で、ととのってみたいかがたろう。

西目屋村に来て

白神山地の大自然と、おいしい豆腐を味わって！



アクアグリーンビレッジANMON内  
カフェ「白神とうふ」店長  
**工藤 治子**さん(54歳)

世界自然遺産白神山地のある西目屋村で、地域の伝統食「白神豆腐」をアレンジした「白神とうふ」を作り、ランチやスイーツとして提供している工藤治子さん。父は、かつて村に存在する数少ないマタギで、人と自然の調和の伝統を伝える・白神マタギ舎の工藤光治さんだ。

西目屋村砂子瀬生まれの工藤さんは、東京の専門学校を卒業し、就職、結婚。「2人姉妹の

姉なので、自分の長女が中学生になるのを機にUターンしました」と明かす。白神公社のスタッフとして村の観光施設で働いたのち、祖母と母のもと大豆などを作る農業を手伝うが、6年前から岩木山の麓にある桜林茶寮で働き始め、それが西目屋村でのカフェオープンへとつながっていった。

工藤さんと目屋豆腐の出会いには子ども時代にも遡る。「私の生



まれ育った砂子瀬地区では冬に豆腐作りが行われ、秋に収穫した大豆を持っていけば豆腐を作るところがあったんです。でも砂子瀬は津軽ダムに沈むことにな

り、地区の人は離れ離れになり、高齢化で目屋豆腐は途絶えてしまう。それを危惧した母が豆腐作りを習いに行き、実は私は仕方なく手伝っていたんです。だつてすぐく手間がかかるんだもの」と笑う。

そんななか、アクアグリーンビレッジANMONにある食堂が閉鎖され「せつかくこまで来てくれたお客様がくつろげる店を開きたい」と決意。桜林茶寮の櫻庭紀美子オーナーと相談し、世界遺産登録30周年の昨年、カフェをオープンさせた。

「豆腐作りは本当に手間がかかるけど、自分が作った昔ながらの豆腐をみんながおいしいと言ってくれたから、メインメニューは、これしかないねと豆腐にしました」と話す。

作り方は、大豆を潰して豆汁にし、布で絞ってニガリを入れれば完成。「でも豆腐は、同じ材料と分量で作っても毎日微妙に違うんです。だから毎回とにかく丁寧に作ります。青森県で

一番小さい村だけど、こんなにおいしいものがあると知ってもらいたい、喜んで欲しいと思つて」と打ち明ける。

伝統の目屋豆腐は水切りの時間を長くして硬い豆腐に仕上げるが、工藤さんが作った白神とうふは、水切りの時間を短くしているから、ふわふわで柔らかい。「ほら、赤ちゃんみたいでしょ」といきいき。

メインメニューの「白神とうふランチ」は、ほうじ茶で炊いた茶めしに出来立ての白神とうふを乗つけて、味噌汁、手作り薬味、山菜などの天ぷら、小鉢に季節のものを添えている。豆腐作りの過程でできたおからは、シフォンケーキなどすべてスイーツに使い、白玉も水ではなく豆腐で作るこだわりよう。豆乳も好評だ。

お店は、工藤さんの妹さんが手伝いに来てくれていたほか、お母さんは豆や野菜を提供。単身赴任で名古屋に住むご主人や5人の娘さんたちも「好きなことを楽しくやればいい」と見守ってくれている。

「とにかくまわりの人がみんな応援してくれているんです。



ありがたいですよ。一番喜んでくれたのは、地元で生まれ地元を愛する両親かなあ」と感謝の心も忘れない。

「ラーメンや蕎麦も提供して欲しいという声もあるし、まだまだ課題はたくさんある。この店をずっと続けていくためにも、少しずつ歩みを進めていきたい」と語る。

「世界遺産のある西目屋村に来て、見て、何かを感じて欲しい。暗門の滝はもちろん素晴らしい。でもそこまで行けなくても散策道もすぐ気持ちいいんです。ここで1日ゆっくり過ごして、山の恵みのおいしい白神とうふを食べて癒されて欲しい。ぜひ遊びに来てください」と話している。

カフェ白神とうふ

【営業期間】4月下旬から10月  
末まで【営業時間】10時30分～  
16時00分(ラストオーダー)【定休日】火・水曜日

## 檜原村に魅了されて結婚しカフェを開く

山ごほんカフェ「ヒノハラテラス」代表 嶋崎 浩子さん（八戸市出身）



「都会の人にとって山の緑、川のせせらぎは宝物。檜原村は宝物がいっぱいです」と話すのは、山ごほんカフェ「ヒノハラテラス」の嶋崎浩子さん。「村にはコンビニもなく、ふるさと八戸の方がずっと都会」と微笑む。浩子さんが代表を務める「ヒノハラテラス」があるのは、地続きの村として東京都唯一の村、檜原村。東京駅からJR中央線特快に乗って立川駅へ。立川駅からJR青梅線に乗り換え

武蔵五日市駅へ。武蔵五日市駅から西東京バスに揺られて20分ほどで檜原村役場に到着する。山また山、おぼれそうになるほど豊かな緑の海に包まれ、聞こえるのは川のせせらぎと風の音。「境界線を越え、檜原村に入ると空気が変わります。檜原村の空気感にひかれて、たくさんの方が村を訪れるのだと思います」と浩子さんは言い切る。

それもおらず、浩子さんもかつては休みごとに仕事場から原付バイクを走らせて檜原村に通うファンだった。檜原村の空気、風景、別天地感にほれ込み、この村の住人になりたいと強く思うようになった。ここに住むにはどうしたらいいだろう。そんな時、役場の人に、村主催の婚活イベントがあると教えてもらい、ここに住むのが

一番と参加。夫となる靖幸さんと出会った。

「八戸の両親には婚活イベントがダメだったら八戸に帰るねと伝えていたので、いいひとに出会えてよかったねと喜んでくれましたが、実際に檜原村に来て、両親は驚いていました。遠いし、こんな山ばかりって」と苦笑する。

靖幸さんとはいずれ村内でカフェを開こうと意気投合した。浩子さんはカフェの専門学校に通い、調理、ドリンクやカクテルの作り方、メニューの構成、事業計画書の書き方、融資の活用の仕方などカフェをオープンするのに必要なことを学び、2018年、ふたりは「ヒノハラテラス」をオープンした。ドアを開けると、奥には緑の海が広がる店内。ぼちぼちやっていこうと考えていた浩子さんだったが、20年、コロナ禍となり想定外の状況が生まれた。都

民が自然を求めて、檜原村に殺到した。人口2千人ほどの村に、21年には年間4、50万人もの観光客が訪れたという。コロナ禍、ヒノハラテラスは営業できる期間は店を開き、デリバリー、テイクアウトなど工夫しながら営業を続けた。そんな中、都会からの移住者や観光客が増える檜原村がメディアで取り上げられることが多くなり、東京都の村として、檜原村はたくさんの人に知られるようになった。

ヒノハラテラスのおススメメニューは「山ごほん定食」。南部鉄器のココットを使った煮込みハンバーグをメインに、地元のマイタケ、アワビタケなどのキノコ、檜原村産コンニャクイモを使った刺身コンニャクなど村ならではの特産品を活かした料理が並ぶ。

「山の斜面を使つての農業に従事、養蜂やお茶などの事業を起す移住者も増えて、活気があります。ヒノハラテラスは村の内と外を繋ぐ場所でありたいと考えています」

定休日を使つて、月一回、移住を検討している人、在勤者、在住者を対象とした「茶ちゃテラス」を開き、交流の場を提供している。いずれは宿泊施設も併設したいという夢も描いている。

## ホットタイム

この夏は祭りを堪能した。

黒石ねぶた祭りに始まり、弘前市、五所川原市、青森市のねぶたと連日はしごをした。28年間弘前市に暮らししていた間は弘前市に操をたて（？）他市の夏祭りを見に行かなかったのだが、それではもったいない。去年は平川市、田舎館村のねぶたも鑑賞。各市町村、祭りの力夕子、お囃子や掛け声に地域の気質が現れているようで興味深い。最後は18年ぶり、黒石よされ流し踊りに参加し、流れる汗と共に邪気を払った気分。さっぱりした。存分に祭りを味わい、元気をもらった夏だった。（清水典子）

「青森県のリングゴを使つたアップルパイを檜原の人にも食べてほしいし、村内のいいものを村外から来た人に紹介したい。ここがさまざまな交流の場になればうれしい。東京駅から2時間なので、檜原村まで足を伸ばしてもらえたら」と浩子さんは笑顔を見せた。





道の駅「津軽白神」／ビーチにしめや

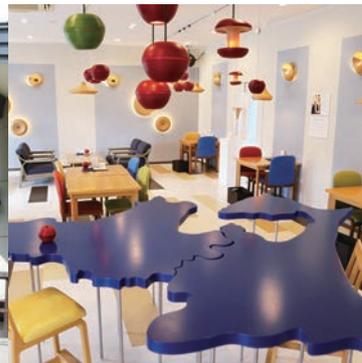
街角インタビュー



西目屋スポーツ交流センター A'GROVE(エイグローヴ)



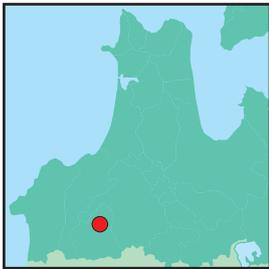
アクアグリーンビレッジANMON(センターハウス)



BUNACO(ブナコ)カフェ



滞在型温泉宿泊施設 グリーンパークもりのいすみ



## [西目屋村]

# 市町村めぐり



岩木山の南麓、世界自然遺産・白神山地のある西目屋村は、人口約1200人、面積246平方キロメートル、青森県一人口の少ない村だ。白神山地の大部分は世界遺産核心地域で入山制限されているが、村には県立自然公園に指定された暗門の滝を中心に、気軽に世界遺産が楽しめる緩衝地帯が広がり、訪れた人を魅了する。道の駅「津軽白神」ビーチにしめやは、村の観光拠点。水陸両用バスの出発地点だ。産直施設には、白神の山々で採れた季節の恵みが並び、道の駅の屋上で作られた「白神生ほちみつ」、村で採れた蕎麦、まろやかな白神山地の天然水で淹れた「コーヒー」も美味。

滞在型温泉宿泊施設グリーンパークもりのいずみは、長期滞在が可能な源泉掛け流しの宿泊温泉施設。BUNACO(ブナコ)西目屋工場に併設されたカフェではナポリ風西目屋ハービザが人気で、西目屋和菓でモンブラン作り体験もできる。アクアグリーンビレッジANMON(センターハウス)は世界遺産登録地域に隣接する総合キャンプ場。西目屋スポーツ交流センターA'GROVE(エイグロウヴ)では岩木川でラフティング、津軽白神湖でサップに挑戦できる。今年の秋は、西目屋村で自然をまるごと体感したい。

### 道の駅「津軽白神」ビーチのいずみ

駅長 桑田 翼さん(40)



道の駅は、地元西目屋村の特産品の販売と、観光情報をPRする情報発信基地で、水陸両用バスの発着地点にもなっています。特産品の開発も行っていて、今一番の推しは白神シビ工料理。西目屋村で獲れたクマを使ったカレーなどはクセもなく食べやすいので、ぜひ味わってみて！白神生ほちみつ、りんごの樹の炭を使った白神焙煎炭焼コーヒーもおすすすめ。様々な季節を通して、体験したり美味しいものが味わえる西目屋村に来てくださいね。

### 西目屋スポーツ交流センター

A'GROVE(エイグロウヴ)ガイド

木立 彰さん(55)



夏はカヌー、冬はスキー選手として首都圏で活動したのち、カヌーの村・西目屋で10年前からラフティングのガイドを行っています。津軽ダムができたことで年中楽しめるようになったラフティング。岩木川では川遊びをしながら下るので、水しぶきを浴びたり、ゆったり水と戯れることができますよ。川で遊ぶ子どもたちが減少する中、自然豊かな西目屋村に来て、ワクワクしたりのんびりしたり、日々のストレスを発散してみませんか！

特集

# おら はめ 番



## 三沢オートキャンプ場

小川原湖のすぐ近く、湖水浴場や三沢市民の森公園でテニス、散策、温泉なども楽しむことができるキャンプ場です。電源付テントサイトと電源無テントサイトがあり、炊事場・温水シャワー・障害者用トイレ・コインランドリーなどの設備も充実。

三沢市大字三沢字早稲田261-4 TEL 0176-59-3311



## 小川原湖カヤック&SUP体験

青森県で一番大きな湖で、カヤックとSUPを体験してみませんか！

小川原湖は遠浅でカヤック初心者でも安心して楽しめます。自然にいだかれ、美しい湖面から眺める景色は最高です。

三沢市大字三沢字淋代平116-2858 小川原湖カヤックラボ  
TEL 080-6591-6586 / 080-6023-7191

三沢オートキャンプ場

# 三沢市で、 いろんなアクティビティを 体験しよう！



## 小川原湖畔コテージ

全棟小川原湖畔に面したコテージからは、雄大な小川原湖を一望することができ、晴れた日には八甲田連峰と夕日のコラボレーションが楽しめます。テラス付きのコテージには、冷蔵庫、炊飯器、調理器具もそろっているから、料理もできます。

三沢市大字三沢字淋代平116-2857 TEL 0176-59-2830



## 三沢市民の森公園

小川原湖畔にある広大な公園です。野球場、陸上競技場、テニスコートなどのほか、豊かな自然を満喫できる遊歩道も！レストハウスにはレストランや温泉があり、温泉からは湖の景色を一望することができます。

トレッキングコース（約2km）もいくつか整備され、自然の中を歩く気分は最高。秋になると広葉樹が色づき始め、お散歩に最適です。  
三沢市大字三沢字淋代平116-2945  
TEL 0176-59-2221

# 健康

## 91 R Sウイルス感染症

最近、感染症の疾患予防啓発を目的とするテレビCMで目にするようになった「RSウイルス感染症」。さて、これはどんな病気なのでしょうか。

RSウイルス感染症 (respiratory syncytial virus infection) は、RSウイルスの感染による呼吸器の感染症です。

RSウイルスは日本を含め世界中に分布し、何度も感染と発病を繰り返しますが、生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の子どもが少なくとも1度は感染するといわれています。

その後も生涯にわたって何度も感染と発病を繰り返すので、乳幼児だけでなく、成人、特に高齢者にも影響をおよぼす可能性があります。喘息、慢性閉塞性肺疾患、心疾患、

糖尿病、慢性腎臓病など慢性の基礎疾患がある人や、免疫機能が低下している人は、RSウイルスに感染した場合、肺炎などを起こすことがあります。

感染してから2〜8日の潜伏期間を経て、発熱、鼻汁などの症状が数日続きます。多くは軽症で自然軽快しますが、重くなる場合には、その後咳がひどくなる、ぜいぜいする、呼吸困難となるなどの症状があらわれ、場合によっては、細気管支炎、肺炎へと進展していきます。



RSウイルスは生涯にわたって感染を繰り返し、幼児期における再感染での発症はよくみられ、その多くは軽い症状です。

成人では通常は感冒様症状のみですが、RSウイルスに感染した小児を看護する保護者や医療スタッフは、一度に大量のウイルスに感染することによって症状が重くなる場合があります。

また、RSウイルスは特に慢性呼吸器疾患等の基礎疾患を有する高齢者において、急性の重症肺炎を起こす原因となることが知られています。特に長期療養施設内での集団発生が問題となる場合があります。

RSウイルス感染症の感染経路は、接触感染と飛沫感



染で、発症の中心は0歳児と1歳児。空気感染はしません。しかし再感染では、風邪のような症状や気管支炎症状のみである場合が多いことから、RSウイルス感染症であるとは気付かない成人や高齢者がいるので、可能な限り感染した乳幼児との接触を避けることが発症予防に繋がります。

接触感染対策としては、子どもたちが日常的に触れるおもちゃ、手すりなどをこまめにアルコールや塩素系の消毒剤などで消毒し、流水・石鹸による手洗い、またはアルコール製剤による手指衛生が大切です。

飛沫感染対策としては、鼻汁、咳などの呼吸器症状がある場合は、マスクが着用でき



る年齢の子どもや大人はマスクを使用することが大切です。

RSウイルス感染症には残念ながら特効薬はありません。治療は基本的には酸素投与、点滴、呼吸管理など症状を和らげる治療が行われます。

60歳以上を対象とした人に接種するワクチンと、生まれてくる子どもの予防を目的に妊婦に行うワクチンがあります。

RSウイルス感染症の流行初期に投与し始めて、流行期も引き続き1か月毎に筋肉注射することにより、重篤な下気道炎症状の発症の抑制が期待できるようです。



# あいちちゃんの 読んで得だね!

今回「やすらぎ」の取材で訪れた西目屋村と三沢市のおき情報をお届けします。

## 水陸両用バスに乗る ニシメヤ・ダムレイクツアーに 参加してみませんか?

### 《西目屋村》

白神山地の玄関口・西目屋村で、水陸両用バスに乗って爽やかな風と水しぶきを体感できるのがニシメヤ・ダムレイクツアーです。

主催しているのは、青森県一小さな村にある旅行代理店津軽白神ツアー。2024年の運行期間は10月31日までとなっています。

道の駅津軽白神インフォメーションセンターで予約・受付をしたら、さっそく水陸両用バスに乗り。窓のない開放的な空間で大自然を満喫し、いよいよ津軽白神湖にスプラッシュイン!水しぶきの中、湖に入る瞬間は迫力満点。今年の秋は白神の紅葉を見ながら水陸両用バスに乗ってみませんか!

津軽白神ツアーではほかにも、津軽ダム内部見学付きスペシャルツアーや西目屋ならではの体験プログラム、オーダーメイドの旅など団体・個人・グループまで旅のスタイルにこだわらずプロデュースしています。



#### ◆ 運休日・毎週水曜日

10/1 ※津軽白神湖パーク進入スロープの点検・整備等のため  
10/6 ※地元のマラソン大会(アップルマラソン)のため

#### ■ お問い合わせ

(一財)ブナの里 白神公社

津軽白神ツアー

青森県中津軽郡西目屋村田代字神田219-1

営業時間 9:00~17:00

休業日 水曜日

e-mail shirakami-t@kumagera.net

TEL 0172-85-3315

<https://suirikubus.jp>



## みんなで 青森県立三沢航空科学館へ 行こう!

### 《三沢市》

ミス・ビートル号による世界初の太平洋無着陸横断飛行など、航空のまちとして発展して



きた三沢市。その三沢大空ひろばの一角、「大空」と「飛翔」をテーマに、未来を担う子どもたちが楽しみながら、科学する心、感動する心、挑戦する心を育む施設として開館したのが青森県立三沢航空科学館です。

航空ゾーンではミス・ビートル号など青森県にかわりのある航空機や航空の歴史をたどりながら先人の歩みに思いをめぐらすことができます。

科学ゾーンでは、空を飛ぶしくみや航空に関わる技術など身近な科学にひめられた原理や法則に迫り、体験型展示を通じて楽しみながら学ぶことができますよ。

宇宙ゾーンでは、宇宙探査や地球観測など宇宙へ挑み続ける人々の思いを感じながら、宇宙がより身近になる未来を創造することができます。

空を飛んだり、無重力を体験したり、飛行機を操縦したり、子どもから大人まで、夢のような楽しい体験をしてみませんか!



#### ■ お問い合わせ

青森県立三沢航空科学館

青森県三沢市大字三沢字北山158

TEL 0176-50-7777

FAX 0176-50-7559

開館時間 9:00~17:00 (最終入館16:30)

<https://kokukagaku.jp>





道の駅で開発したジビエシリーズは大人気。野趣あふれるおいしさです。「白神生はちみつ」は、道の駅の屋上で作られているんだって。「白神焙煎炭焼珈琲」は、りんごの樹の炭を使って焙煎しているそう。



ほかにも「白神の贈りもの」のお米、西目屋産の蕎麦粉で作ったそば焼酎、弘大白神酵母を使用して醸した純米酒、シードルもお土産にぴったりです！



## 《三沢市》

♥三沢市でのランチタイムは<sup>カフェ</sup>alouetteへ。ここは<sup>あるえつと</sup>社会福祉法人が営み、地元の野菜や食材を提供するオシャレなお店。



▲青森県産牛ステーキ



◀ビーフシチュー

県産牛 ▶  
ステーキ丼



◀倉石牛ハンバーグ



▲三沢基地空自空揚げ

どれもとってもジューシーな美味しさでしたよ。「エッグベネディクトパンケーキ」は、ふわわりとしたパンケーキにベーコン、ポーチドエッグがとろ〜り。



デザートの「クリームシャワーパンケーキ」は、筒を外すとお花の模様。食べるのがもったいないくらいステキでした。



♥道の駅みさわ斗南藩記念観光村では、ごぼう茶ソフトクリームをいただきました。日本有数の生産量を誇る三沢のごぼうを焙煎した、ごぼうの香りのソフトクリームでした。



♥三沢市には「三沢ブランド特産品認定」商品がいろいろ。「おつまみごぼう」は、柔らかくシャキシャキした食感の三沢産ごぼうでセミドライ商品を開発。いままでにない食感とごぼうのおいしさを感じられる逸品です。



「ごぼう健康みそ」は、ご飯のお供や野菜・豆腐などの味付け・下味、調味料など、様々な調理に最適です。「極旨にんにく味噌」は、ごぼう入り、ノーマル、しそ入りの3種類のバリエーションを用意した甘口。

「ごぼう健康みそ」は、ご飯のお供や野菜・豆腐などの味付け・下味、調味料など、様々な調理に最適です。「極旨にんにく味噌」は、ごぼう入り、ノーマル、しそ入りの3種類のバリエーションを用意した甘口。



「三沢ニンニク塩麴」は、中華・和食・洋食あらゆる料理の調味料にぜひ！

コーラ  
「酵素COLA」は青森県産リンゴと三沢の特産品であるゴボウのパウダーを使用した、くせのないシロップです。どれも道の駅みさわ斗南藩記念観光村などで販売されていますよ！



# あいちゃんのほのぼのコーナー

— 西目屋村の新名物?の巻 —

## ♡ 取材こぼれ話



### 《西目屋村》

♡西目屋村で最初に訪れたのはブナコ西目屋工場。ここでは、工場見学と製作体験ができるんです。ミニショップの一番人気は「ティッシュボックス」。



「オケージョナルテーブル」は、お部屋をスタイリッシュにしてくれそう。

西目屋のはちみつで作った「食べられるバウムクーヘン」とティッシュボックス「食べられないバウムクーヘン」のセットは、とってもユニークでした。

♡ランチは、道の駅津軽白神・ビーチにしめやへ。レストランでは「津軽ダムカレー」をいただきました。津軽白神湖をイメージしたカレールーにダムをイメージしたライス、大きなカツがベストマッチ。



西目屋産のそば粉を使った十割そばの「ざるそば」「天ざるそば」は滋味深い味。



「山菜きのこそば」と「めえ〜や味噌ラーメン」も美味でした。

デザートは白神ワイナリー&白神生ハチミツのお店で、ソフトクリームと手作りのラムレーズンやそば茶のゼラートに、西目屋産のはちみつをトッピング。とろ〜り甘いはちみつがソフトクリームと相性抜群です。



♡お土産も道の駅で! イチオシは「白神クマカレー」と「白神クマ井」!!



# くみあい 情報板

## 令和5年度一般会計決算概要

歳入 (千円)	負担金	5,724,257
	財産収入	168,291
	繰越金	4,100
	諸収入	11,489
	計	5,908,137

歳出 (千円)	議会費	4,641
	総務費	81,508
	給付費	3,299,560
	諸支出金	0
	計	3,385,709

歳入歳出差引額 2,522,428千円 うち支払準備基金繰入額 2,520,000千円 翌年度繰越額 2,428千円

### 《退職事由別給付状況》

退職事由	人員(人)	金額(千円)
普通退職	356	547,839
長期勤続退職	12	139,490
定年、応募認定退職	116	2,349,527
特別職の退職	36	262,704
計	520	3,299,560

組合ホームページをご利用ください

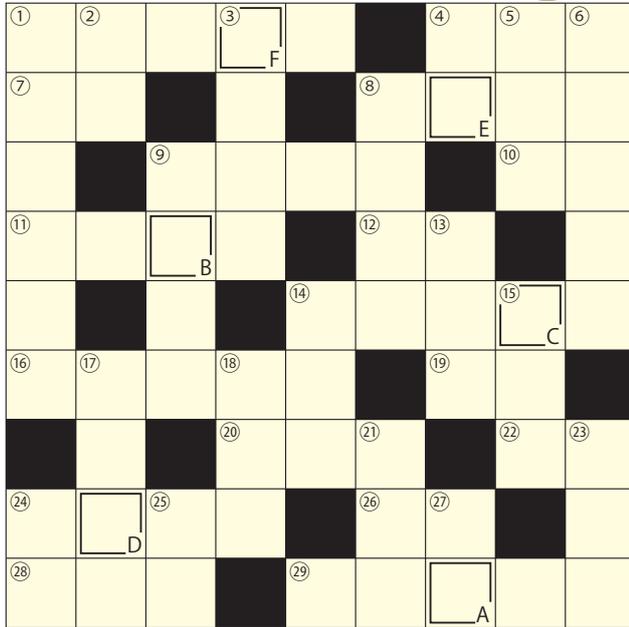
<https://aomori-taite.jp>

(主な内容／概要・例規集・様式・事務の手引・試算・構成団体決算状況・リンク集・お知らせ)

### 令和6年度 青森県市町村職員退職手当 組合職員採用試験のご案内

- 令和7年4月1日採用予定の本組合職員の採用試験を実施します。 採用人数 / 若干名
- 平成8年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を含む。）を卒業又は令和7年3月31日までに卒業する見込みの者
- 試験日 第1次試験 / 11月8日（金）（一般教養、総合適性検査）  
第2次試験 / 12月6日（金）（小論文、面接）
- 受験申込受付期間 / 令和6年9月17日～令和6年10月18日
- 詳細は電話又は本組合ホームページでご確認ください。

## あいらんの クロスワードパズル



パズル制作：エッグハウス

□の中の文字をABC順に並べると、ある言葉ができます。

(ヒントは「やすらぎ」の中にあります。)

はがきにクロスワードの答えと、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、所属市町村名、「やすらぎ」へのご意見、ご感想、メッセージを添えて、〒030-0812青森市堤町2丁目1-1青森県市町村職員退職手当組合「やすらぎ」編集室までお送り下さい。正解者10名様に抽選で素敵なプレゼントを差し上げます。  
締切 / 2024年10月末日消印有効

#### 《タテのカギ》

1. 「ミス・ビールドーム」は、三沢市〇〇〇〇〇〇マーケットの通称です。 2. 二位の選手がかけるメダルの色。 3. 従来からあるもの。〇〇〇〇線、〇〇〇〇種。 4. 「〇〇を破る」とは、考えや習慣などそれまで築いたものを壊して新しく変えること。 5. 電話で話をする。〇〇〇料金。 6. ラムサール条約登録湿地である「弘沼」に生息し、絶滅危惧種でもある三沢市の鳥。 8. 皆が入り終わった後に入る、その日最後の風呂のこと。 9. 持って使う携帯できる鏡。ハンドミラー。 13. 壁面などに上から吊るし支えた棚のことを吊り〇〇〇〇といいます。 14. 命がけで守ること。 15. 西目屋村は「津軽富士」と呼ばれる〇〇〇〇山の南麓に位置しています。 17. 「見本」を英語でいうと？ 18. 漢字で「海鱈」と書く、芸達者な水族館の人気者。 21. 生産量日本一の青森県の中でも、三沢市が作付面積一位を誇る野菜。 23. 西目屋村では「〇〇〇による村づくり」を推進しており、数々の大会が開催されています。 24. 円周率をあらわす記号「π」の読み。 25. 小学2年生までの「生活科」は、3年生から社会と〇〇の2つの教科となります。 27. 餅つきをする道具で、杵の相棒といえます？

#### 《ヨコのカギ》

1. 西目屋村発祥のものは「西こぎん」という、江戸時代に農民が編み出した刺繍の技法。 4. 油断できないことのたとえ。「猫に〇〇〇節」。 7. 仮〇〇、冬〇〇、催〇〇術。 8. 女性の白くて細い指のことを「〇〇〇〇のような指」と例えたりします。 9. 三沢市には、劇作家・歌人として有名な〇〇〇〇修司の記念館があります。 10. 「厚生」と書く、同種の作物の中で早く成熟するものこと。 11. 宴会は一旦終了。さあ次は〇〇〇〇だ、どこで飲む？ 12. 中島みゆきの曲。♪縦の〇〇はあなた 横の〇〇は私 ♪ 14. 作品のテーマやムードを表現するためにつくられた歌。テーマソングとも。 16. 相撲が由来の言葉で、勢い余ってやりすぎたり仕損じたりすること。 19. 「泥〇〇」とは、事態が起こってから慌てて対処しても間に合わないという意味。 20. 「鳥が鳴く」。この文の「鳴く」は述語、では「鳥が」は？ 22. 液体が気体へと変わる現象。 24. Foorinが歌って大ヒット。2019年のレコード大賞受賞曲。 26. 犬も歩けば何にあたる？ 28. 英語ではドルフィンという、海の哺乳類。 29. 左利きの人のこと。

## 前回パズルの当選者

厳正な抽選の結果、次の10名様が当選しました。おめでとうございます。  
(応募数79名)

《前回パズルの解答》

ろくしゅんかん

《所属市町村等名・氏名》

五所川原市	今 美 樹	野 辺 地 町	五十嵐 直 哉
十和田市	竹ヶ原 みゆき	南 部 町	明 戸 真由美
三 沢 市	滝 沢 智 雪	三戸地区環境整備事務組合	久 保 綾 香
三 沢 市	近 藤 可 奈	下北地域広域行政事務組合	村 川 淳 也
平 内 町	鳴 海 由 貴	つがる西北五広域連合	奥 口 康 生